

平成 26 年 4 月 30 日

関 係 各 位

宮城県サポートセンター支援事務所  
所 長 鈴木 守幸  
(印 章 省 略)

平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修について (ご案内)

本事務所の運営につきましては、日頃より格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今回、「平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修 災害公営住宅への移行対策研修」を開催する運びとなりました。

本研修は、仮設住宅や借り上げ賃貸住宅(みなし仮設住宅)から災害公営住宅に転居するにあたり課題や留意すべき点などを先進事例から学ぶことにより、災害公営住宅への転居が始まる時期の支援を身につけることを目的としております。

また、今年度の研修事業につきましては、当センターの協力団体である特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)が宮城県より事業委託を受け、運営を担当しております。

別紙「開催要綱」等にて詳細をご確認のうえ、「受講申込書」「事前資料」に必要な事項をご記入いただき、下記宛にお申込みをお願い申し上げます。

#### 記

- 1 申 込 先 : 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
F A X : 022-727-8737
- 2 開催日程 : 1)石巻会場① 5月19日(月)~20日(火)  
※申込締切 5月12日(月)  
2)石巻会場② 5月26日(月)~27日(火)  
※申込締切 5月19日(月)

**【お問合せ】** 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
(担当: 伊藤、永坂、若井)  
住所: 〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1階  
TEL: 022-727-8730 FAX: 022-727-8737 E-Mail: clc@clc-japan.com

## 災害公営住宅への移行対策研修 I 転居期研修

### 【趣 旨】

今後、災害公営住宅の建設に伴い、仮設住宅や借り上げ賃貸住宅(みなし仮設住宅)からの転居が本格化するにあたり、移転先で新たな生活を始める被災者の不安や入居者を受け入れる地域では今後の支援課題が表面化していく事が予想される。

本研修では、災害公営住宅に移行するにあたり課題や留意すべき点などを先進事例から学ぶことにより、災害公営住宅への転居が始まる時期の支援を身に付ける事を目的に開催する。

1. 主 催 宮城県 宮城県サポートセンター支援事務所
2. 運 営 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)
3. 開催日程

### 石巻会場

①

開催日	平成26年5月19日(月)～20日(火)
開催場所	石巻市ささえあい総括センター 会議室
住所	〒986-0017 宮城県石巻市不動町2丁目18番
TEL	0225-23-3911

申込締切 : 5月12日(月)

### 石巻会場

②

開催日	平成26年5月26日(月)～27日(火)
開催場所	石巻市ささえあい総括センター 会議室
住所	〒986-0017 宮城県石巻市不動町2丁目18番
TEL	0225-23-3911

申込締切 : 5月19日(月)

※なお、今年度の下半期では、仙台・石巻・気仙沼会場で各1回、標記研修を実施する予定です。詳細が決まり次第、ご案内いたします。

4. 対 象 サポートセンター職員、市町村職員、社会福祉協議会職員、生活支援相談員、生活相談員(LSA)、復興支援コーディネーター、地域包括センター職員、民生委員、仮設住宅(みなし仮設含む)支援に従事するNPO職員等

5. 定 員 60人 (※定員以上の申込を頂いた場合、申し訳ございませんが、サポートセンター職員、生活支援相談員等、被災者支援業務で雇用された方を優先させて頂きます。ご了承ください。)

6. 参加申込
  - 1) 参加費 無料
  - 2) 申込方法 別紙参加申込書・事前記入用紙にご記入の上、FAX またはメールにてお申込みください。申込み確認後、事務局より「受講決定通知書」を送付いたします。

【お問合せ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
(担当: 伊藤、永坂、若井)  
住所: 〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階  
TEL: 022-727-8730 FAX: 022-727-8737 E-Mail: clc@clc-japan.com  
※メール送付の際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者研修 移行対策研修 I 転居期研修』とご記入をお願いします。

## 7. プログラム

### ねらい

被災者支援業務に関する基礎知識を学び、期待される役割（個別支援と地域支援）について理解する。また、演習（グループワーク）を通じて、被災者との信頼関係の構築と実態把握の方法や、コミュニティづくりにおける交流サロンの運営等の地域福祉活動の実践ノウハウ、基礎知識とコミュニケーション能力を身に着ける。

#### 【第1日目】講義と演習

時間	内容
9:30～9:45	研修のねらい、各種制度の理解
1 限目 9:45～12:00	単元7 「生活と支援活動の移り変わり」 ねらい1   これまで活動を振り返り、その経験を災害公営住宅支援に生かしましょう ねらい2   災害公営住宅への移転期の暮らしと支援の変化を学びましょう
2 限目 13:00～14:15	単元8 「災害公営住宅への転居と支援の方法」 ねらい1   仮設住宅から転居が始まる時期の支援を学びましょう ねらい2   仮設住宅を閉鎖する時期の住民支援を学びましょう
3 限目 14:30～15:45	単元9 「地域での受け入れ姿勢をつくる支援の方法」 ねらい1   災害公営住宅など仮設から住民を受け入れる地域の役割を学びましょう ねらい2   仮設からの住民を受け入れる地域への働きかけを学びましょう
4 限目 15:45～16:15	単元10 「地域資源を発見する・つなぐ・つくる支援の方法」 ねらい1   地域資源を発見・つなぐ・つくる支援の意義を学びましょう ねらい2   地域資源を発見する方法を学びましょう
16:15～16:30	まとめ ふりかえり

#### 【第2日目】講義と演習

時間	内容
1 限目 9:30～12:00	単元12 事例検討の方法・まとめ
2 限目 13:00～15:00	単元11 住民の見守り・支え合いをすすめる支援と実際 ねらい1   住民による見守り・支え合いの意義と方法を学びましょう ねらい2   住民による見守り・支え合いと専門職との連携を学びましょう

※1. 演習等のプログラムにおいては、休憩を適時とらせていただきます。

※2. 時間配分については、若干変更する場合がありますのでご了承ください。

**【お問合せ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)**  
 (担当：伊藤、永坂、若井)  
 住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1階  
 TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com  
 ※メール送付の際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者  
 研修 移行対策研修Ⅰ 転居期研修』とご記入をお願いします。

平成 26 年 5 月 13 日

関 係 各 位

宮城県サポートセンター支援事務所  
所 長 鈴木 守幸  
(印 章 省 略)

平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修 基礎研修について（ご案内）

本事務所の運営につきましては、日頃より格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、「平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修 基礎研修」を開催する運びとなりました。

本研修は、被災者支援に従事するにあたり、初任者が基本的な知識や実践の方法、コミュニケーションのスキル等を身に着けることを目的としております。また、被災者支援にあたる者同士の相互理解も狙いとして、受講対象をサポートセンター職員や生活支援相談員等に限定せず、地域包括支援センター職員や民生委員、仮設住宅支援に従事する NPO 職員等の参加も受付いたします。

研修事業につきましては、当センターの協力団体である特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンターが宮城県より事業委託を受け、運営を担当しております。

詳細につきましては、別紙「開催要綱」等をご参照の上、「受講申込書」・「事前記入資料」に必要事項を記入いただき、下記宛に申込みをお願い申し上げます。

## 記

1 申 込 先 : 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)

F A X : **022-727-8737**

2 開催日程 : 名取会場 平成 26 年 6 月 10 日(火)~12 日(木)

※申込締切 **平成 26 年 5 月 23 日(金)**

※なお、受講申し込みが 15 人以下の場合には、本研修の開催を下半期に延期いたします。延期になった場合は、お申込みの方々へ個別にご連絡いたします。

**【お問合せ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)**  
(担当: 伊藤、永坂、若井)  
住所: 〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1 階  
TEL: 022-727-8730 FAX: 022-727-8737 E-Mail: clc@clc-japan.com

## 基礎研修

### 【趣 旨】

被災者支援業務に従事するにあたり、身に着けておくべき、被災者とのコミュニケーションや個別支援、地域支援の知識・実践の方法、現場での心構えなどを、演習を通じて学ぶことを目的とする。

1. 主 催 宮城県 宮城県サポートセンター支援事務所
2. 運 営 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)
3. 開催日程

### 名取会場

開催日	平成26年6月10日(火)～12日(木)
開催場所	仙台法務局 名取出張所 2F 会議室
住所	〒981-1224 宮城県名取市増田字柳田 570-2
TEL	022-383-6238

申込締切 : 平成26年5月23日(金)

4. 対 象 サポートセンター職員、市町村職員、社会福祉協議会職員、生活支援相談員、生活相談員(LSA)、復興支援コーディネーター、地域包括センター職員、民生委員、仮設住宅(みなし仮設含む)支援に従事するNPO職員等

5. 定 員 30人

※受講申し込みが15人以下の場合には、本研修の開催を下半期に延期いたします。延期になった場合は、お申込みの方々へ個別にご連絡いたします。

※定員以上の申込を頂いた場合、申し訳ございませんが、サポートセンター職員、生活支援相談員等、被災者支援業務で雇用された方を優先させていただきます。ご了承ください。

6. 参加申込
  - 1) 参加費 無料
  - 2) 申込方法 別紙参加申込書・事前記入資料にご記入の上、FAX またはメールにてお申込みください。申込み確認後、事務局より「受講決定通知書」を送付いたします。

【お問合せ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
(担当: 伊藤、永坂、若井)  
住所: 〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル1階  
TEL: 022-727-8730 FAX: 022-727-8737 E-Mail: clc@clc-japan.com  
※メール送付の際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者研修 基礎研修 (名取会場)・受講申込書』とご記入をお願いします。

7. プログラム（基礎研修）

ねらい

被災者支援業務に関する基礎知識を学び、期待される役割（個別支援と地域支援）について理解する。また、演習（グループワーク）を通じて、被災者との信頼関係の構築と実態把握の方法や、コミュニティづくりにおける交流サロンの運営等の地域福祉活動の実践ノウハウ、基礎知識とコミュニケーション能力を身に着ける。

【第1日目】講義と演習

時間	内容
9:30~10:00	開会・あいさつ・オリエンテーション
1 限目 10:00~12:30	単元1 「サポーター活動の理念と目標・役割」 単元2 「被災者の暮らしの変遷と生活課題」
2 限目 13:30~15:50	単元3 「支援を必要とする被災者の理解とサポーターが行う具体的支援」
16:00~16:30	研修1日目の振り返り

【第2日目】講義と演習

時間	内容
1 限目 9:30~12:30	単元4 「被災者との信頼関係の育み方と実態把握の方法」
2 限目 13:30~16:00	
16:00~16:30	研修2日目の振り返り

【第3日目】講義と演習

時間	内容
1 限目 9:30~12:00	単元5 「住民同士の支え合い活動を支援する方法」
2 限目 13:00~15:00	単元6 「住民による見守り活動の方法と関係機関・団体との連携」
15:10~16:30	研修の振り返りとまとめ 「これからの活動に向けて」

- ※1. 演習等のプログラムにおいては、休憩を適時とらせていただきます。
- ※2. 時間配分については、若干変更する場合がありますのでご了承ください。

【お問合せ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）  
 （担当：伊藤、永坂、若井）  
 住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル1階  
 TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com  
 ※メール送付の際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者  
 研修 基礎研修（名取会場）・受講申込書』とご記入をお願いします。

平成 26 年 6 月 5 日

関 係 各 位

宮城県サポートセンター支援事務所  
所 長 鈴木 守幸  
(印 章 省 略)

平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修について（ご案内）

本事務所の運営につきましては、日頃より格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今回、「平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修 事例研究会」を開催する運びとなりました。

本研究会は、現在の支援を振り返り、関係者との協力のもとで適切な支援に臨む姿勢と実践する力を養う事を目的としております。

また、今年度の研修事業につきましては、当センターの協力団体である特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)が宮城県より事業委託を受け、運営を担当しております。

別紙「開催要綱」等にて詳細をご確認のうえ、「受講申込書」「事前資料」に必要事項をご記入いただき、下記宛にお申込みをお願い申し上げます。

#### 記

- 1 申 込 先 : 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
F A X : 022-727-8737
- 2 開催日程 :
  - 1) 気仙沼会場 7月 3日(木)  
※申込締切 6月 26日(木)
  - 2) 石巻会場① 7月 10日(木)  
※申込締切 7月 3日(木)
  - 3) 石巻会場② 7月 17日(木)  
※申込締切 7月 3日(木)
  - 4) 仙台会場 7月 31日(木)  
※申込締切 7月 18日(金)

【お問合せ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
(担当: 伊藤、永坂、若井)  
住所: 〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1階  
TEL: 022-727-8730 FAX: 022-727-8737 E-Mail: clc@clc-japan.com

# 事例研究会

## 【趣 旨】

現場で活かすための事例検討方法の理解を深め、最終的には各市（区）町村別さらには小地域別で、関係者を集めた事例研究会（ケース検討）を開催することを想定とし、モデルとしての事例研究会を圏域別で開催する。

本事例研究会については、各地域の支援団体同士が連携するためのネットワークづくりも意味している。

- 1.主 催 宮城県 宮城県サポートセンター支援事務所
- 2.運 営 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）
- 3.開催日程

気仙沼会場	開催日時	平成26年7月3日(木) 10:00～15:00	申込締切 <u>6月26日(木)</u>
	開催場所	気仙沼保健福祉事務所 大会議室	
	住所	〒988-0066 宮城県気仙沼市東新城3丁目3-3	
	TEL	0226-22-6661	
石巻会場 ①②	開催日①	平成26年7月10日(木) 10:00～15:00	申込締切 <u>7月3日(木)</u>
	開催日②	平成26年7月17日(木) 13:00～17:00	
	開催場所	明友館 2階 第2・第3講習室	
	住所	〒986-0017 宮城県石巻市不動町二丁目16-10	
	TEL	0225-23-3911	
仙台会場	開催日	平成26年7月31日(木) 10:00～15:00	申込締切 <u>7月18日(金)</u>
	開催場所	戦災復興記念館 4階 第4会議室	
	住所	〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町2丁目12-1	
	TEL	022-263-6931	

- 4.対 象 下記、支援団体におけるリーダーに相当する職員を対象とし、原則、各地域の支援関係者同士（支援員と専門職）でのご参加を推奨、地域ごとでの声掛けをお願い申し上げます。

サポートセンター職員、市町村職員、社会福祉協議会  
生活支援相談員（主任クラスに準ずる職員）、復興支援コーディネーター  
地域包括支援センター職員、保健師、民間NPO等

- 5.定 員 30人 ※定員以上の申込を頂いた場合、申し訳ございませんが、先着順となりますのでご了承ください。

- 6.参加申込
  - 1)参加費 無料
  - 2)申込方法 別紙参加申込書・事前記入用紙にご記入の上、FAXまたはメールにてお申込みください。申込み確認後、事務局より「受講決定通知書」を送付いたします。

【お問合せ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）  
（担当：伊藤、永坂、若井）  
住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階  
TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com



7.プログラム（事例研究会）

7月3日(金) 気仙沼会場 10:00～15:00

7月10日(木) 石巻会場① 10:00～15:00

7月31日(木) 仙台会場 10:00～15:00

ねらい

事例を交えたグループディスカッションを行い、事例検討のチームアプローチの手法を学ぶことをねらいとする。

さらには情報交換などの受講者同士の情報共有を行い、これからの地域づくりについて学び、小地域ごとに事例検討を現場で用いること、支援関係者同士で行えるようにモデルとなる研究会を行う。

講義と演習

時間	内容
1 限目 10:00～12:00	「チーム行動の理解」  ねらい   支援員同士（支援員と専門職）のチームワーク作りを学ぶ。   チームでの情報整理（図式化）と目標の共有化のプロセスを理解する。   個々の役割・機能を理解し、チームとしての課題解決方法を学ぶ。
2 限目 13:00～15:00	「事例検討の理解と方法」  ねらい   事前提出の事例を用いて事例のあり方をより具体的に学ぶ。   支援チーム内でまとめ方やつなげ方の解決方法を学ぶ。   多角的な視点を学び、アセスメントを実践的に行えるようにする。

※1. 演習等のプログラムにおいては、休憩を適時とらせていただきます。

※2. 時間配分については、若干変更する場合がありますのでご了承ください。

【お問合せ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）  
（担当：伊藤、永坂、若井）  
住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1 階  
TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com

7.プログラム（事例研究会）

7月17日(木) 石巻会場② 13:00～17:00

ねらい

事例を交えたグループディスカッションを行い、事例検討のチームアプローチの手法を学ぶことをねらいとする。

さらには情報交換などの受講者同士の情報共有を行い、これからの地域づくりについて学び、小地域ごとに事例検討を現場で用いること、支援関係者同士で行えるようにモデルとなる研究会を行う。

講義と演習

時間	内容
1 限目 13:00～15:00	「チーム行動の理解」  ねらい   支援員同士（支援員と専門職）のチームワーク作りを学ぶ。   チームでの情報整理（図式化）と目標の共有化のプロセスを理解する。   個々の役割・機能を理解し、チームとしての課題解決方法を学ぶ。
2 限目 15:00～17:00	「事例検討の理解と方法」  ねらい   事前提出の事例を用いて事例のあり方をより具体的に学ぶ。   支援チーム内でまとめ方やつなげ方の解決方法を学ぶ。   課題の分析能力をみにつけ、アセスメントを恒常的に行えるようにする。

※1. 演習等のプログラムにおいては、休憩を適時とらせていただきます。

※2. 時間配分については、若干変更する場合がありますのでご了承ください。

【お問合せ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）  
（担当：伊藤、永坂、若井）  
住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1階  
TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com

平成 26 年 7 月 3 日

関 係 各 位

宮城県サポートセンター支援事務所  
所 長 鈴木 守幸  
(印 章 省 略)

平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修について（ご案内）

本事務所の運営につきましては、日頃より格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今回、「平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修 分野別研修」を開催する運びとなりました。

本研修では、各分野における基本的な用語、制度等を理解し、課題解決にむけた知識を学び、被災者支援に関わる方々が、つなぎ先としての専門機関や専門職の存在を把握し、適切なケースで活用できるようになることを目的としています。

また、今年度の研修事業につきましては、当センターの協力団体である特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)が宮城県より事業委託を受け、運営を担当しております。

別紙「開催要綱」等にて詳細をご確認のうえ、「受講申込書」に必要事項をご記入いただき、下記宛にお申込みをお願い申し上げます。

#### 記

- 1 申 込 先 : 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
F A X : 022-727-8737 E-mail : clc@clc-japan.com
- 2 開催日程 :
  - 1)石巻会場① 7月29日(火)  
※申込締切 7月22日(火)
  - 2)岩沼会場 7月30日(水)  
※申込締切 7月22日(火)
  - 3)石巻会場② 8月19日(火)  
※申込締切 8月11日(月)
  - 4)気仙沼会場 8月20日(水)  
※申込締切 8月11日(月)

【お問合せ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
(担当:伊藤、永坂、若井、佐藤)  
住所:〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階  
TEL:022-727-8730 FAX:022-727-8737 E-Mail:clc@clc-japan.com

# 分野別研修

## 【趣 旨】

各分野における基本的な用語、制度等を理解し、課題解決にむけた知識を学ぶ。  
つなぎ先としての専門機関や専門職の存在を把握し、適切なケースで活用できることを目的とする。  
また、支援関係者と地域での活動を行っている住民との情報交換会を行う。

- 1.主 催 宮城県 宮城県サポートセンター支援事務所
- 2.運 営 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)
- 3.開催日程

### 石巻会場

①②

開催日時①	平成26年7月29日(火) 09:30~17:00	申込締切① <u>7月22日(火)</u>
開催日時②	平成26年8月19日(火) 09:30~17:00	
開催場所	石巻市支えあい総括センター 会議室	申込締切②
住所	〒986-0017 宮城県石巻市不動町2丁目18番	<u>8月11日(月)</u>
TEL	0225-23-3911	

### 岩沼会場

開催日時	平成26年7月30日(水) 09:30~17:00	申込締切 <u>7月22日(火)</u>
開催場所	岩沼市総合福祉センター 2階 大会議室	
住所	〒989-2427 岩沼市里の杜3丁目4-15	
TEL	0223-24-3016	

### 気仙沼会場

開催日時	平成26年8月20日(水) 09:30~17:00	申込締切 <u>8月11日(月)</u>
開催場所	気仙沼保健福祉事務所 大会議室	
住所	〒988-0066 宮城県気仙沼市東新城3丁目3-3	
TEL	0226-22-6661	

- 4.対 象
- サポートセンター職員、市町村職員、社会福祉協議会職員  
生活支援相談員、生活相談員 (LSA)、復興支援コーディネーター  
仮設住宅 (みなし仮設含む) 支援に従事する NPO 職員等  
地域包括支援センター職員、民生委員、保健師、民間 NPO 職員 等

- 5.定 員 60人
- ※定員以上の申込を頂いた場合、申し訳ございませんが、サポートセンター職員、生活支援相談員等、被災者支援業務で雇用された方を優先させて頂きます。ご了承ください。

- 6.参加申込
- 1)参加費 無料
  - 2)申込方法 別紙参加申込書にご記入の上、FAX またはメールにてお申込みください。  
申込み確認後、事務局より「受講決定通知書」を送付いたします。

【お問合せ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
(担当: 伊藤、永坂、若井、佐藤)  
住所: 〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階  
TEL: 022-727-8730 FAX: 022-727-8737 E-Mail: clc@clc-japan.com  
※メール送付の際は件名に「平成26年度宮城県被災者支援従事者研修  
分野別研修」とご記入をお願いします。

## 7.講師プロフィール（分野別研修）

### ★テーマ①

#### 「認知症の人への理解と安心して暮らせる地域づくり」

### 岩渕 雅子 氏

北海道釧路地区障がい老人を支える会 「たんぼぼの会」 会長  
特定非営利活動法人 地域生活支援ネットワークサロン 監事  
一般社団法人 釧路社会的企業創造協議会 理事

北海道釧路市にある「たんぼぼの会」は、認知症や寝たきりの高齢者の家族の会として、1985（昭和60）年6月に発足。目の前の現実と向き合う当事者の立場で、「あったらいいな」と思う事業や仕組みを次々に実現。徘徊する高齢者を地域ぐるみで早期発見し保護する、釧路市発祥の「SOS ネットワーク」の取り組みは、いまや全国に広がっている。

- ①介護予防の食事会「元気サロン」
  - ②高齢者や障害のある人などが集う「よりあい」
  - ③家族のつどいと専門職を招いた相談会
  - ④高齢者の見守りや話し相手になる「家庭訪問」
- など多岐にわたる実践活動を行っている。

### ★テーマ②

#### 「生活困窮者（世帯）のおかれている状況と自立支援プログラム」

### 櫛部 武俊 氏

一般社団法人 釧路社会的企業創造協議会 副代表  
釧路市生活相談支援センター センター長  
北海道釧路総合振興局管内生活相談支援センター センター長  
元釧路市福祉部生活福祉事務所 生活支援主幹

厚生労働省による生活保護者自立支援プログラムのモデル事業を釧路市で実施することとなり、生活福祉事務所主幹としてこれに携わった。この釧路市の取り組みは全国的な注目を集め、櫛部氏はその中心的な役割を担った。

「生活保護の専門家」として朝日新聞や北海道新聞・NHK テレビ『視点・論点』毎日新聞等の多数のメディアにコメント・寄稿を行い発信している。

厚生労働省の「生活保護受給者の社会的な居場所づくりと新しい公共に関する研究会」委員や「生活困窮者の生活支援の在り方に関する特別部会」委員といった役職に就任している。

8.プログラム（分野別研修）

7月29日(火) 石巻会場① 09:30～17:00

講義と演習

時間	内容
09:30～09:50	開会・あいさつ・オリエンテーション
1 限目 09:50～10:50	「情報交換会」 ～地域で活動している住民や団体との情報交換～  □実践発表団体 ★『 <u>地域のコミュニティ形成と生きがづくり</u> 』 コミュニティスペースうみねこ ★『 <u>子どもへの養育・支援から地域での支え合いについて</u> 』 みやぎ子ども養育支援の会
2 限目 11:00～12:30	「認知症の人への理解と安心して暮らせる地域づくり」  ◆内容
3 限目 13:30～14:20	認知症高齢者と家族介護者への理解   地域で支え合う仕組みづくり   SOS 徘徊ネットワークの取組み 等
4 限目 14:30～16:50	「生活困窮者（世帯）のおかれている状況と自立支援プログラム」  ◆内容   生活困窮者自立支援プログラムとは   居場所づくりから地域づくりへ 等
16:50～17:00	まとめと振り返り

※1. 演習等のプログラムにおいては、休憩を適時とらせていただきます。

※2. 時間配分については、若干変更する場合がありますのでご了承ください。

【お問合せ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）  
（担当：伊藤、永坂、若井、佐藤）  
住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1 階  
TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com

8.プログラム（分野別研修）

7月30日(水) 岩沼会場 09:30～17:00

講義と演習

時間	内容
09:30～09:50	開会・あいさつ・オリエンテーション
1 限目 09:50～10:50	「情報交換会」 ～地域で活動している住民や団体との情報交換～  □実践発表団体 ★『あそぼう会 ～子どもの遊び場づくりから地域との関わり～』 東北関東大震災・共同支援ネットワーク ★『住民がつながり合い、住みよいまちづくり実現へ』 片平連合町内会
2 限目 11:00～12:30	「認知症の人への理解と安心して暮らせる地域づくり」  ◆内容
3 限目 13:30～14:20	認知症高齢者と家族介護者への理解   地域で支え合う仕組みづくり   SOS 徘徊ネットワークの取組み 等
4 限目 14:30～16:50	「生活困窮者（世帯）のおかれている状況と自立支援プログラム」  ◆内容   生活困窮者自立支援プログラムとは   居場所づくりから地域づくりへ 等
16:50～17:00	まとめと振り返り

※1. 演習等のプログラムにおいては、休憩を適時とらせていただきます。

※2. 時間配分については、若干変更する場合がありますのでご了承ください。

【お問合せ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）  
（担当：伊藤、永坂、若井、佐藤）  
住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1階  
TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com

8.プログラム（分野別研修）

8月19日(火) 石巻会場② 09:30～17:00

講義と演習

時間	内容
09:30～09:50	開会・あいさつ・オリエンテーション
1 限目 09:50～10:50	「情報交換会」 ～地域で活動している住民や団体との情報交換～  □実践発表団体 ★『 <u>仮設住宅含む地域住民との関わり～サロン活動で通じたこと～</u> 』 ボランティアグループなかぞね ★『 <u>被災地の子どもたちとの関わりで視えてくる課題</u> 』  TEDIC
2 限目 11:00～12:30	「認知症の人への理解と安心して暮らせる地域づくり」  ◆内容
3 限目 13:30～14:20	認知症高齢者と家族介護者への理解   地域で支え合う仕組みづくり   SOS 徘徊ネットワークの取組み 等
4 限目 14:30～16:50	「生活困窮者（世帯）のおかれている状況と自立支援プログラム」  ◆内容   生活困窮者自立支援プログラムとは   居場所づくりから地域づくりへ 等
16:50～17:00	まとめと振り返り

※1. 演習等のプログラムにおいては、休憩を適時とらせていただきます。

※2. 時間配分については、若干変更する場合がありますのでご了承ください。

【お問合せ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）  
（担当：伊藤、永坂、若井、佐藤）  
住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1階  
TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com



8.プログラム（分野別研修）

8月20日(水) 気仙沼会場 09:30～17:00

講義と演習

時間	内容
09:30～09:50	開会・あいさつ・オリエンテーション
1 限目 09:50～10:50	「情報交換会」 ～地域で活動している住民や団体との情報交換～  □実践発表団体 ★『 <u>2つのまちをつなぎ、住民を輝かせる居場所づくり</u> 』 コンテナおおあみ  ★『 <u>被災地の子どもたちとの関わりで視えてくる課題</u> 』  TEDIC
2 限目 11:00～12:30	「認知症の人への理解と安心して暮らせる地域づくり」  ◆内容
3 限目 13:30～14:20	認知症高齢者と家族介護者への理解   地域で支え合う仕組みづくり   SOS 徘徊ネットワークの取組み 等
4 限目 14:30～16:50	「生活困窮者（世帯）のおかれている状況と自立支援プログラム」  ◆内容   生活困窮者自立支援プログラムとは   居場所づくりから地域づくりへ 等
16:50～17:00	まとめと振り返り

※1. 演習等のプログラムにおいては、休憩を適時とらせていただきます。

※2. 時間配分については、若干変更する場合がありますのでご了承ください。

【お問合せ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）  
（担当：伊藤、永坂、若井、佐藤）  
住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1階  
TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com

平成 26 年 7 月 8 日  
(印 章 省 略)

関 係 各 位

宮城県サポートセンター支援事務所  
所 長 鈴木 守幸

平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修について (ご案内)

本事務所の運営につきましては、日頃より格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今回、「平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修 ステップアップ研修」を仙台市にて開催する運びとなりました。

本研修は、被災者支援業務に従事する支援員への日常業務の実践力を高めること(分野別ではなく暮らしを捉える/自ら声をあげられない住民への支援など)と、支援員が抱える対応事例をもとに実践的な理解を図ることを目的としております。

また、今年度の研修事業につきましては、当センターの協力団体である特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンターが宮城県より事業委託を受け、運営を担当しております。

別紙「開催要綱」等にて詳細をご確認のうえ、「受講申込書」「事前提出資料」に必要事項をご記入いただき、下記宛にお申込みをお願い申し上げます。

#### 記

- 1 申 込 先 : 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
F A X : 022-727-8737 E-mail : clc@clc-japan.com
- 2 開催日程 : 仙台会場 8 月 21 日 (木) ~ 8 月 22 日 (金)  
※申込締切 8 月 4 日 (月)

**【お問合せ】** 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
(担当 : 伊藤、永坂、若井、佐藤)  
住所 : 〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1 階  
TEL : 022-727-8730 FAX : 022-727-8737 E-Mail : clc@clc-japan.com

## ステップアップ研修

### 【趣 旨】

被災者支援業務に従事する支援員が抱える、ゴミ屋敷、近隣トラブル、アルコール依存などの具体的な事例をもとに、日常業務の実践力を高めることをねらいとする。

1. 主 催 宮城県 宮城県サポートセンター支援事務所
2. 運 営 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)
3. 開催日程

### 仙台会場

開催日	平成26年8月21日(木)～22日(金)
開催場所	仙台市戦災復興記念館 4階 第4会議室
住所	〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町2丁目12-1
TEL	022-263-6931

申込締切 : 8月4日(月)

4. 対 象 23年度、24年度、25年度、26年度 基礎研修を受講したサポーター  
サポートセンター職員、市町村職員、社会福祉協議会職員、生活支援相談員、生活相談員(LSA)、復興支援コーディネーター、地域包括支援センター職員、民生委員、仮設住宅(みなし仮設等含む) 支援に従事する NPO 職員等

5. 定 員 50人 ※定員以上の申込を頂いた場合、申し訳ございませんが、サポートセンター職員、生活支援相談員等、被災者支援業務で雇用された方を優先させていただきます。ご了承ください。

6. 参加申込
  - 1) 参加費 無料
  - 2) 申込方法 別紙参加申込書・事前記入用紙にご記入の上、FAX またはメールにてお申込みください。申込み確認後、事務局より「受講決定通知書」を送付いたします。

【お問合せ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
(担当：伊藤、永坂、若井、佐藤)  
住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階  
TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com  
※メール送付の際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者  
研修 ステップアップ研修』とご記入をお願いします。

7. プログラム（ステップアップ研修）

ねらい

被災者支援業務に従事する支援員が抱える、ゴミ屋敷、近隣トラブル、アルコール依存などの具体的な事例をもとに、日常業務の実践力を高めることをねりとする。

【第1日目】講義と演習

時間	内容
9:30～9:45	開会・あいさつ・オリエンテーション
1 限目 9:45～11:15	「ワークショップ ワールドカフェ 課題を出し合おう」
2 限目 11:15～12:00	「支援の理念の理解」
3 限目 13:00～14:20	「事例を深く理解するための視点と方法の理解」
4 限目 14:30～15:15	「事例を深めてみましょう」①
5 限目 15:15～16:15	「事例を深めてみましょう」②
16:25～17:00	1 日目のふりかえり

【第2日目】講義と演習

時間	内容
1 限目 9:30～11:00	「支援の展開力を高めるための事例検討の方法理解」
2 限目 11:10～12:00	「事例検討 1」
3 限目 13:00～15:50	「事例検討 2」
4 限目 15:50～16:30	「明日からの目標を立てる」

※1. 演習等のプログラムにおいては、休憩を適時とらせていただきます。

※2. 時間配分については、若干変更する場合がありますのでご了承ください。

【お問合せ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）  
 （担当：伊藤、永坂、若井、佐藤）  
 住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1 階  
 TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com  
 ※メール送付の際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者  
 研修 ステップアップ研修』とご記入をお願いします。

平成 26 年 8 月 19 日

関 係 各 位

宮城県サポートセンター支援事務所  
所 長 鈴木 守幸  
(印 章 省 略)

平成 26 年度「宮城県被災者支援従事者研修」について（ご案内）

本事務所の運営につきましては、日頃より格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、標記研修のひとつであります「スーパーバイザー研修」を開催する運びとなりました。

本研修は、被災者支援業務に従事する支援員への支援の基礎的理解（支援員への共感的理解・教育・指示・相談など）と、支援員が抱える対応困難事例への助言や指導を行う管理・監督の立場にある職員として求められるスーパーバイズや復興期に向けた組織内マネジメントを身に着けることを目的としております。また、今年度の研修事業につきましては、当センターの協力団体である特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）が宮城県より事業委託を受け、運営を担当しております。

つきましては、別添「開催要綱」等にて詳細をご確認のうえ、「受講申込書」に必要事項をご記入いただき、下記あてにお申し込みをお願い申し上げます。

#### 記

- 1 申 込 先 : 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
F A X:022-727-8737 E-mail : clc@clc-japan.com
- 2 開催日程 : 1)仙台会場 9月26日(金)  
※申込締切 9月16日(火)  
2)石巻会場 11月21日(金)  
※申込締切 11月10日(月)

**【お問い合わせ】** 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
(担当:伊藤、永坂、若井、佐藤)  
住所:〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階  
TEL:022-727-8730 FAX:022-727-8737 E-Mail:clc@clc-japan.com

## スーパーバイザー研修

### 【趣 旨】

被災者支援業務に従事する現場支援員の業務を、実践事例をとおして理解するとともに、支援員の業務をマネジメントする管理者としての、スーパービジョン機能や復興期に向けた組織内マネジメントを学ぶことを目的に開催する。

1. 主 催 宮城県 宮城県サポートセンター支援事務所
2. 運 営 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)
3. 開催日程

### 仙台会場

開催日	平成26年9月26日(金)
開催場所	宮城県建設会館 4階第3会議室
住所	〒980-0824 宮城県仙台市青葉区支倉町2番48号
TEL	022-225-8851

申込締切 : 9月16日(火)

### 石巻会場

開催日	平成26年11月21日(金)
開催場所	石巻市ささえあい総括センター 会議室
住所	〒986-0017 宮城県石巻市不動町2丁目18番
TEL	0225-23-3911

申込締切 : 11月10日(月)

4. 対 象 市町行政及び社会福祉協議会、並びにサポートセンターの運営を受託する事業者の代表及び事務局長並びに部課長に相当する職員、またはそれに準ずる職員

5. 定 員 24人

※定員以上の申し込みをいただいた場合、申し訳ございませんが、サポートセンター職員、生活支援相談員等、被災者支援業務で雇用された方を優先させていただきます。ご了承ください。

6. 参加申込
  - 1) 参加費 無料
  - 2) 申込方法 別紙参加申込書にご記入のうえ、FAX またはメールにてお申し込みください。申し込み確認後、事務局より「受講決定通知書」を送付いたします。

【お問合せ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
(担当: 伊藤、永坂、若井、佐藤)  
住所: 〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階  
TEL: 022-727-8730 FAX: 022-727-8737 E-Mail: clc@clc-japan.com  
※メール送付の際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者研修  
スーパーバイザー研修』とご記入をお願いします。

7.講師プロフィール（スーパーバイザー研修）

## 大坂 純 氏

仙台白百合女子大学 人間学部 教授  
元仙台市立病院医療ソーシャルワーカー

障がい、児童、地域支援に詳しく、自らも実践に携わる。  
仙台市障害者施策推進協議会委員を務め、市の被災者支援に関するアドバイザー役も担う。  
宮城県サポーター研修にも携わる。  
個別支援と地域支援の両方の視点で、支援の現場を解説、具体的なアドバイスをする。

## 平野 隆之 氏

日本福祉大学 副学長 社会福祉学部 教授  
日本福祉大学地域ケア研究推進センター 代表/CLC 理事

地域福祉を専門とし、宅老所や小規模ケア・ユニットケア・共生型ケアの運動と出会うなかで、日本版コミュニティケアのイメージを膨らませ、政策化に貢献してきた。

東日本大震災に関しては、「日本福祉大学 災害ボランティアセンター 被災地ボランティアプロジェクト」として2011年5月に名取市や石巻市に学生ボランティアを派遣した。また2013度「震災被災地域における要援護者の個別・地域支援の実践的研究事業」の研究代表を務めた。また、文部科学省の科研費で「東日本大震災被災地における支え合いコミュニティの生成と中間支援組織の役割」（代表児玉善郎 2012～2014）や2014年度「条件不利地域における地域福祉人材の重層的な育成方法の開発」（代表平野隆之）などの研究に従事し、被災地におけるコミュニティ形成の人材・組織育成に貢献しようとしている。

## 佐藤 寿一 氏

社会福祉法人宝塚市社会福祉協議会 事務局長

1956(昭和31)年生まれ。10年間の民間企業勤務を経て、1989(平成元)年宝塚市社会福祉協議会に転職し、以後地域福祉活動の推進、在宅福祉サービス事業、総務等を担当。事務局次長（1999年～）を経て2008(平成20)年から現職。2003(平成15)年大学院に社会人入学して住民とともに進める小規模多機能サービスのあり方を研究、民家型小規模デイサービスの実践に結びつけた。宝塚市社会福祉協議会として、現在も続けている阪神・淡路大震災の復興公営住宅支援に関わっている経験から、東日本大震災の対応の参考にと、兵庫県の復興支援の現状と課題をさまざまな場面で発信している。

平成26年度 宮城県被災者支援従事者研修 開催要綱

8. プログラム (スーパーバイザー研修)

ねらい

被災者支援業務に従事する現場支援員の業務を、実践事例をとおして理解するとともに、支援員の業務をマネジメントする管理者としての、スーパービジョン機能や復興期に向けた組織内マネジメントを学ぶことを目的に開催する。

【講義と演習】

時 間	内 容	講 師
9:30~9:40	開会・あいさつ・オリエンテーション	
1・2 限目 9:40~11:40	◇ステップ1 「チームアプローチから見たスーパービジョン」 ・利用者中心のアプローチ ・支援者を支えるアプローチ	仙台白百合女子大学 人間学部 教授 大坂 純
11:40~12:40	昼食・休憩	
3 限目 12:40~14:20	◇ステップ2 「支援課題を解決する仕組みづくり」 ・災害公営住宅移行への対応 ・新たな制度(生活困窮者自立支援制度と介護保険改正)の活用	日本福祉大学 社会福祉学部 教授 平野 隆之
4 限目 14:30~16:10	◇ステップ3 「課題解決に向けたネットワークづくりのための マネジメント」 ・組織内(庁内)連携の進め方 ・関係機関、地域組織との連携の進め方	宝塚市社会福祉協議会 事務局長 佐藤 寿一
16:10~16:30	まとめ ふりかえり	

【お問い合わせ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
(担当：伊藤、永坂、若井、佐藤)  
住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1 階  
TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com  
※メール送付の際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者研修  
スーパーバイザー研修』とご記入をお願いします。



平成 26 年 9 月 25 日

関 係 各 位

宮城県サポートセンター支援事務所  
所 長 鈴木 守幸  
(印 章 省 略)

平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修について (ご案内)

本事務所の運営につきましては、日頃より格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、標記研修のひとつであります「災害公営住宅への移行対策研修Ⅱ 地域生活支援研修②」を開催する運びとなりました。

本研修は、神奈川県川崎市で活動する「ボランティアグループすずの会」の多様な活動を具体的な事例とともに学ぶことにより、住民同士の見守り・支え合いの意味と支援の方法を身に付けることを目的としております。

また、今年度の研修事業につきましては、当センターの協力団体である特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)が宮城県より事業委託を受け、運営を担当しております。

別紙「開催要綱」等にて詳細をご確認のうえ、「受講申込書」に必要事項をご記入いただき、下記宛にお申込みをお願い申し上げます。

#### 記

- 1 申 込 先 : 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
F A X:022-727-8737 E-mail:clc@clc-japan.com
  
- 2 開催日程 : 

1)石巻会場①	10月17日(金)
	※申込締切 10月10日(金)
2)岩沼会場	10月30日(木)
	※申込締切 10月22日(水)
3)石巻会場②	10月31日(金)
	※申込締切 10月22日(水)

【お問い合わせ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
(担当:永坂、佐藤)  
住所:〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1階  
TEL: 022-727-8730 FAX: 022-727-8737 E-Mail: clc@clc-japan.com

## 地域生活支援研修②

### ～住民が運営する多様なつどい場の意味と支援の方法～

#### 【趣 旨】

災害公営住宅の建設に伴い、仮設住宅や借り上げ賃貸住宅(みなし仮設住宅)からの転居が本格化するにあたり、移転先で新たな生活を始める被災者の不安や入居者を受け入れる地域では今後の支援課題が表面化していく事が予想される。

本研修では、神奈川県川崎市で活動する「ボランティアグループすずの会」の多様な活動を具体的な事例とともに学ぶことにより、住民同士の見守り・支え合いの意味と支援の方法を身に付けることを目的に開催する。

1. 主 催 宮城県 宮城県サポートセンター支援事務所
2. 運 営 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)
3. 開催日程

#### 石巻会場 ①

開催日	平成26年10月17日(金)
開催場所	石巻市支えあい総括センター 会議室
住所	〒986-0017 宮城県石巻市不動町2丁目18番
TEL	0225-23-3911

申込締切 : 10月10日(金)

#### 岩沼会場

開催日	平成26年10月30日(木)
開催場所	岩沼市総合福祉センター 2階 大会議室
住所	〒989-2427 宮城県岩沼市里の杜三丁目4-15
TEL	0223-24-3016

申込締切 : 10月22日(水)

#### 石巻会場 ②

開催日	平成26年10月31日(金)
開催場所	石巻市支えあい総括センター 会議室
住所	〒986-0017 宮城県石巻市不動町2丁目18番
TEL	0225-23-3911

申込締切 : 10月22日(水)

4. 対 象 サポートセンター職員、県・市町村職員、社会福祉協議会職員、生活支援相談員、生活援助員(LSA)、復興支援コーディネーター、復興支援員、地域包括支援センター職員、民生委員、仮設住宅(みなし仮設等含む)支援に従事するNPOスタッフ等

5. 定 員 60人

※定員以上の申し込みをいただいた場合は、申し訳ございませんが、サポートセンター職員、生活支援相談員等、被災者支援業務で雇用された方を優先させていただきます。ご了承ください。

6. 参加申込
  - 1) 参加費 無料
  - 2) 申込方法 別紙参加申込書にご記入のうえ、FAXまたはメールにてお申し込みください。申込み確認後、事務局より「受講決定通知書」を送付いたします。

【お問い合わせ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
 (担当: 永坂、佐藤)  
 住所: 〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階  
 TEL: 022-727-8730 FAX: 022-727-8737 E-Mail: clc@clc-japan.com  
 ※メールでの申し込みの際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者研修 移行対策研修Ⅱ 地域生活支援研修②』とご記入をお願いします。

7. 講師プロフィール（地域生活支援者研修②）

**鈴木 恵子 氏**

ボランティアグループ すずの会 代表

1995(平成7)年、10年間の親の介護経験をきっかけに、PTA仲間5人を中心に、ボランティアグループ「すずの会」を設立。介護者のサポート、要介護者、施設入所者、介護者も参加できるミニデイをはじめ、ご近所サークル「ダイヤモンドクラブ」の開催など、地域の課題を住民目線で解決するための活動を広げている。2001(平成13)年より地域ネットワーク「野川セブン」のまとめ役を担っている。2014(平成26)年4月、多様化する地域の高齢者問題に対応するため、空き家を借り「すずの家」を開設した。別添資料を参照（「地域支え合いのすすめ」2012CLC）。

8. プログラム（地域生活支援者研修②）

講義と演習

時間	内容
9:30～9:40	開会・あいさつ・オリエンテーション
9:40～10:00	アイスブレイク
10:00～16:20	住民が運営する多様なつどい場の意味と支援の方法 ★ご近所パワー活用術 ～“気になる人”とともにつくる地域での支え合い～  ◆内容 ｜住民の力を引き出す方法 ｜住民視点の支援活動 ｜住民視点のコーディネート ｜地域で支え合う仕組みづくり ｜様々な関係機関を結ぶネットワーク会議 等
16:20～16:30	まとめ ふりかえり

※1. 演習等のプログラムにおいては、休憩を適時とらせていただきます。

※2. 時間配分については、若干変更する場合がありますのでご了承ください。

【お問い合わせ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）  
 （担当：永坂、佐藤）  
 住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル1階  
 TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com  
 ※メールでの申し込みの際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者研修 移行対策研修Ⅱ 地域生活支援研修②』とご記入をお願いします。

平成 26 年 9 月 29 日

関 係 各 位

宮城県サポートセンター支援事務所  
所 長 鈴木 守幸  
(印 章 省 略)

平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修について（ご案内）

本事務所の運営につきましては、日頃より格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、標記研修のひとつであります「平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修 災害公営住宅への移行対策研修 I 転居期研修」を開催する運びとなりました。

本研修は、仮設住宅や借り上げ賃貸住宅(みなし仮設住宅)から災害公営住宅に転居するにあたり課題や留意すべき点などを先進事例から学ぶことにより、災害公営住宅への転居が始まる時期の支援を身につけることを目的としております。

また、今年度の研修事業につきましては、当センターの協力団体である特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)が宮城県より事業委託を受け、運営を担当しております。

別紙「開催要綱」等にて詳細をご確認のうえ、「受講申込書」「事前資料」に必要事項をご記入いただき、下記宛にお申込みをお願い申し上げます。

#### 記

- 1 申 込 先 : 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
F A X : 022-727-8737
- 2 開催日程 : 1) 気仙沼会場 10月20日(月)~21日(火)  
※申込締切 10月14日(火)  
2) 石巻会場 12月8日(月)~9日(火)  
※申込締切 12月1日(月)  
3) 仙台会場 12月15日(月)~16日(火)  
※申込締切 12月8日(月)

**【お問い合わせ】** 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
(担当: 永坂、佐藤)  
住所: 〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1階  
TEL: 022-727-8730 FAX: 022-727-8737 E-Mail: clc@clc-japan.com

## 災害公営住宅への移行対策研修 I 転居期研修

### 【趣 旨】

今後、災害公営住宅の建設に伴い、仮設住宅や借り上げ賃貸住宅(みなし仮設住宅)からの転居が本格化するにあたり、移転先で新たな生活を始める被災者の不安や入居者を受け入れる地域では今後の支援課題が表面化していく事が予想される。

本研修は、災害公営住宅に移行するにあたり課題や留意すべき点などを先進事例から学ぶことにより、災害公営住宅への転居が始まる時期の支援を身に付ける事を目的に開催する。

1. 主 催 宮城県 宮城県サポートセンター支援事務所
2. 運 営 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)
3. 開催日程

### 気仙沼 会場

開催日	平成 26 年 10 月 20 日(月)～21 日(火)
開催場所	気仙沼市保健福祉事務所 2 階 大会議室
住所	〒988-0066 宮城県気仙沼市東新城 3 丁目 3-3
TEL	0226-22-6661

申込締切 : 10 月 14 日(火)

### 石巻会場

開催日	平成 26 年 12 月 8 日(月)～9 日(火)
開催場所	石巻市ささえあい総括センター 会議室
住所	〒986-0017 宮城県石巻市不動町 2 丁目 18 番
TEL	0225-23-3911

申込締切 : 12 月 1 日(月)

### 仙台会場

開催日	平成 26 年 12 月 15 日(月)～16 日(火)
開催場所	宮城建設会館 4 階 第 3 会議室
住所	〒980-0824 宮城県仙台市青葉区支倉町 2 番 48 号
TEL	022-225-8851

申込締切 : 12 月 8 日(月)

4. 対 象 サポートセンター職員、県・市町村職員、社会福祉協議会職員、生活支援相談員、生活援助員(LSA)、復興支援コーディネーター、復興支援員、地域包括支援センター職員、民生委員、仮設住宅(みなし仮設等含む)支援に従事する NPO スタッフ等

5. 定 員 60 人

※※定員以上の申し込みをいただいた場合は、申し訳ございませんが、サポートセンター職員、生活支援相談員等、被災者支援業務で雇用された方を優先させていただきます。ご了承ください。

6. 参加申込
  - 1) 参加費 無料
  - 2) 申込方法 別紙参加申込書・事前記入用紙にご記入のうえ、FAX またはメールにてお申し込みください。申込み確認後、事務局より「受講決定通知書」を送付いたします。

【お問い合わせ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
(担当: 永坂、佐藤)

住所: 〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1 階

TEL: 022-727-8730 FAX: 022-727-8737 E-Mail: clc@clc-japan.com

※メールでの申し込みの際は、件名に『平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修 移行対策研修 I 転居期研修』とご記入をお願いします。

7. プログラム（転居期研修）

【第1日目】講義と演習

時間	内容
9:30～9:45	研修のねらい、各種制度の理解
1 限目 9:45～12:00	単元7 「生活と支援活動の移り変わり」 ねらい1   これまで活動を振り返り、その経験を 災害公営住宅支援に生かしましょう ねらい2   災害公営住宅への移転期の暮らしと支援の変化を学びましょう
2 限目 13:00～14:15	単元8 「災害公営住宅への転居と支援の方法」 ねらい1   仮設住宅から転居が始まる時期の支援を学びましょう ねらい2   仮設住宅を閉鎖する時期の住民支援を学びましょう
3 限目 14:30～15:45	単元9 「地域での受け入れ姿勢をつくる支援の方法」 ねらい1   災害公営住宅など仮設から住民を受け入れる 地域の役割を学びましょう ねらい2   仮設からの住民を受け入れる地域への働きかけを学びましょう
4 限目 15:45～16:15	単元10 「地域資源を発見する・つなぐ・つくる支援の方法」 ねらい1   地域資源を発見・つなぐ・つくる支援の意義を学びましょう ねらい2   地域資源を発見する方法を学びましょう
16:15～16:30	まとめ ふりかえり

【第2日目】講義と演習

時間	内容
1 限目 9:30～12:00	単元12 「事例検討の方法」・まとめ
2 限目 13:00～15:00	単元11 住民の見守り・支え合いをすすめる支援と実際 ねらい1   住民による見守り・支え合いの意義と方法を学びましょう ねらい2   住民による見守り・支え合いと専門職との連携を学びましょう

※1. 演習等のプログラムにおいては、休憩を適時とらせていただきます。

※2. 時間配分については、若干変更する場合がありますのでご了承ください。

【お問い合わせ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）  
（担当：永坂、佐藤）  
住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階  
TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com  
※メールでの申し込みの際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者研修 移行対策研修Ⅰ 転居期研修』とご記入をお願いします。

平成 26 年 11 月 14 日

関 係 各 位

宮城県サポートセンター支援事務所  
所 長 鈴木 守幸  
(印 章 省 略)

平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修について (ご案内)

本事務所の運営につきましては、日頃より格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、標記研修のひとつであります「災害公営住宅への移行対策研修Ⅱ 地域生活支援研修①」を開催する運びとなりました。

本研修は、各分野における基本的な用語、制度等を理解し、課題解決にむけた知識を学ぶ。つなぎ先としての専門機関や専門職の存在を把握することを目的としております。

また、今年度の研修事業につきましては、当センターの協力団体である特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)が宮城県より事業委託を受け、運営を担当しております。

別紙「開催要綱」等にて詳細をご確認のうえ、「受講申込書」に必要事項をご記入いただき、下記宛にお申込みをお願い申し上げます。

#### 記

- 1 申 込 先 : 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
F A X : 022-727-8737 E-mail : clc@clc-japan.com
  
- 2 開催日程 : 

<u>1) 仙台会場</u>	12月2日(火)	
	※申込締切	11月26日(水)
<u>2) 石巻会場①</u>	12月3日(水)	
	※申込締切	11月26日(水)
<u>3) 石巻会場②</u>	12月4日(木)	
	※申込締切	11月26日(水)

【お問い合わせ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
(担当: 永坂、佐藤)  
住所: 〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1 階  
TEL: 022-727-8730 FAX: 022-727-8737 E-Mail: clc@clc-japan.com

## 地域生活支援研修①

### ～マップづくりによる「ホンモノの支え合い」の実践手法～

#### 【趣 旨】

災害公営住宅の建設に伴い、仮設住宅や借り上げ賃貸住宅(みなし仮設住宅)からの転居が本格化するにあたり、移転先で新たな生活を始める被災者の不安や入居者を受け入れる地域では今後の支援課題が表面化していく事が予想される。

本研修では、各分野における基本的な用語、制度等を理解し、課題解決にむけた知識を学ぶ。つなぎ先としての専門機関や専門職の存在を把握することを目的とする。

1. 主 催 宮城県 宮城県サポートセンター支援事務所
2. 運 営 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)
3. 開催日程

#### 仙台会場

開催日	平成26年12月2日(火)
開催場所	宮城県建設会館 4階 第2・第3会議室
住所	〒980-0824 宮城県仙台市青葉区支倉町2番48号
TEL	022-225-8851

申込締切 : 11月26日(水)

#### 石巻会場

①

開催日	平成26年12月3日(水)
開催場所	石巻市支えあい総括センター 会議室
住所	〒986-0017 宮城県石巻市不動町2丁目18番
TEL	0225-23-3911

申込締切 : 11月26日(水)

#### 石巻会場

②

開催日	平成26年12月4日(木)
開催場所	旧明友館 2階 第2・第3講習室
住所	〒986-0017 宮城県石巻市不動町2丁目16-10
TEL	0225-23-3911

申込締切 : 11月26日(水)

4. 対 象 サポートセンター職員、県・市町村職員、社会福祉協議会職員、生活支援相談員、生活援助員(LSA)、復興支援コーディネーター、復興支援員、地域包括支援センター職員、民生委員、仮設住宅(みなし仮設等含む)支援に従事するNPOスタッフ等

5. 定 員 60人

※定員以上の申し込みをいただいた場合は、申し訳ございませんが、サポートセンター職員、生活支援相談員等、被災者支援業務で雇用された方を優先させていただきます。ご了承ください。

6. 参加申込
  - 1) 参加費 無料
  - 2) 申込方法 別紙参加申込書にご記入のうえ、FAXまたはメールにてお申し込みください。お申込み確認後、事務局より「受講決定通知書」を送付いたします。

【お問い合わせ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)

(担当: 永坂、佐藤)

住所: 〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階

TEL: 022-727-8730 FAX: 022-727-8737 E-Mail: clc@clc-japan.com

※メールでの申し込みの際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者研修 移行対策研修Ⅱ 地域生活支援研修①』とご記入をお願いします。



7. 講師プロフィール（地域生活支援研修①）

**酒井 保 氏**

ご近所福祉クリエイター

酒井保（さかい・たもつ）1961（昭和36）年生まれ。知的障害者福祉施設、市町社会福祉協議会、認知症グループホーム・小規模多機能施設の勤務を経て、2014（平成26）年8月に「ご近所福祉クリエーション」を創設（主宰）。ご近所福祉クリエイターという肩書きのもと、広島と仙台を拠点として、全国各地を講演行脚中。

福祉・支え合いの現状に見える「本人不在・関係者主導」に疑問を抱き、本人を主体に据えた支え合いづくりの手法として「住民歴書&エゴマップづくり」を考案。災害時要援護者支援や限界集落の支え合い形成の取り組みなどにも活用されている。

ご近所福祉のコツを「地域生活応援誌 Juntos（ふんとす）」[全国コミュニティライフサポートセンター発行]に連載中。イラストレーター。

8. プログラム（地域生活支援研修①）

講義と演習

時 間	内 容
1 限目 9:30～10:00	「情報交換会」 ～みんなで話そう!! つながろう!!～
2 限目 10:00～12:30	「地域“支え”“合い”の基礎知識」 ねらい   ニーズの本質について学ぶ   誰もが参加できる支援の仕組みをつくる
3 限目 13:30～16:00	「本人主体のマップづくり」 ～住民歴書とエゴマップづくり～ ねらい   マップづくりから要支援者・要援護者の暮らしを「見える化」し、 見えてきた課題を住民主体による「支え合い」により解決する方法を学ぶ
16:00～16:30	まとめ ふりかえり

※1. 演習等のプログラムにおいては、休憩を適時とらせていただきます。

※2. 時間配分については、若干変更する場合がありますのでご了承ください。

**【お問い合わせ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）**  
 （担当：永坂、佐藤）  
 住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階  
 TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com  
 ※メールでの申し込みの際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者研修 移行対策研修Ⅱ 地域生活支援研修①』とご記入をお願いします。

平成 27 年 1 月 6 日  
関係各位  
宮城県サポートセンター支援事務所  
所長 鈴木 守幸  
(印章省略)

平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修について (ご案内)

本事務所の運営につきましては、日頃より格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、標記研修のひとつであります「災害公営住宅への移行対策研修Ⅱ 地域生活支援研修① フォローアップ研修」を開催する運びとなりました。

本研修は、各分野における基本的な用語、制度等を理解し、課題解決にむけた知識を学ぶ。つなぎ先としての専門機関や専門職の存在を把握することを目的としております。

また、今年度の研修事業につきましては、当センターの協力団体である特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)が宮城県より事業委託を受け、運営を担当しております。

別紙「開催要綱」等にて詳細をご確認のうえ、「受講申込書・事前提出資料」に必要事項をご記入いただき、下記宛にお申込みをお願い申し上げます。

記

- 1 申込先 : 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
F A X : 022-727-8737 E-mail : clc@clc-japan.com
- 2 開催日程 : 石巻会場 1 月 26 日 (月)  
※申込締切 1 月 19 日 (月)

【お問い合わせ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
(担当 : 永坂、佐藤)  
住所 : 〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1 階  
TEL : 022-727-8730 FAX : 022-727-8737 E-Mail : clc@clc-japan.com

## 地域生活支援研修① フォローアップ研修 ～マップづくりによる「ホンモノの支え合い」の実践手法～

### 【趣 旨】

災害公営住宅の建設に伴い、仮設住宅や借り上げ賃貸住宅(みなし仮設住宅)からの転居が本格化するにあたり、移転先で新たな生活を始める被災者の不安や入居者を受け入れる地域では今後の支援課題が表面化していく事が予想される。

本研修では、各分野における基本的な用語、制度等を理解し、課題解決にむけた知識を学び、つなぎ先としての専門機関や専門職の存在を把握することを目的とする。

### 1. 開催日程

石巻会場

開催日	平成27年1月26日(月)
開催場所	石巻市支えあい総括センター 会議室
住所	〒986-0017 宮城県石巻市不動町2丁目18番

### 2. 研修プログラム 別紙 -2- (11.プログラム) 参照

3. 主 催 宮城県 宮城県サポートセンター支援事務所

4. 共 催 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)

5. 受講対象 介護等サポート拠点(サポートセンター)職員や生活支援相談員、仮設住宅連絡員、絆支援員復興支援員などの被災者の生活支援に従事する職員、県・市町村職員、社会福祉協議会職員、地域包括支援センター職員、民生・児童委員、仮設住宅(みなし仮設・広域避難者等含む)支援に従事するNPOスタッフ等

6. 受講定員 60人

※ 定員以上の申し込みをいただいた場合は、申し訳ございませんが、

- 地域生活支援研修①を受講した方
- 介護等サポート拠点(サポートセンター)職員、生活支援相談員等、被災者支援業務で雇用された方
- 支援団体におけるリーダーに相当する職員の方

上記の方を優先させて受付させていただきます。ご了承ください。

7. 受講料 無料

8. 申込みしめきり 平成27年1月19日(月)

9. 参加申込 別紙参加申込書・事前記入用紙にご記入のうえ、FAX またはメールにてお申し込みください。申し込み確認後、事務局より「受講決定通知書」を送付いたします。メールでの申し込みの際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者研修 移行対策研修Ⅱ 地域生活支援研修① フォローアップ研修』とご記入をお願いします。

10. 講師プロフィール（地域生活支援研修① フォローアップ研修）

**酒井 保 氏**

ご近所福祉クリエーター

酒井保（さかい・たもつ）1961（昭和36）年生まれ。知的障害者福祉施設、市町社会福祉協議会、認知症グループホーム・小規模多機能施設の勤務を経て、2014（平成26）年8月に「ご近所福祉クリエーション」を創設（主宰）。ご近所福祉クリエーターという肩書きのもと、広島と仙台を拠点として、全国各地を講演行脚中。

福祉・支え合いの現状に見える「本人不在・関係者主導」に疑問を抱き、本人を主体に据えた支え合いづくりの手法として「住民歴書&エゴマップづくり」を考案。災害時要援護者支援や限界集落の支え合い形成の取り組みなどにも活用されている。ご近所福祉のコツを「地域生活応援誌 Juntos(ふんとす)」[全国コミュニティライフサポートセンター発行]に連載中。

全国コミュニティライフサポートセンター／CLC アドバイザー。サンキ・ウエルビィ株式会社／コミュニティサポートアドバイザー。イラストレーター。

11. プログラム（地域生活支援研修① フォローアップ研修）

講義と演習

時 間	内 容
1 限目 9:30～12:30	「ホンモノの“支え・合い”活動のつくり方」 ～事例研究／「住民歴書&エゴマップづくり」の取組から～ ねらい   資源の見方を養う   「60%理論」の理解と展開
2 限目 13:30～14:30	「あなたの活動を楽しくする“10のヒント”」 ～ if から生み出す“私流”の支え・合い ～ ねらい   自分の「活動テーマ」を掲げる
3 限目 14:40～16:00	「つながる喜び・つなげる喜び」 ～“私流”支え・合いの実践～ ねらい   自己のテーマの解決策を考える   住民の力を引き出す方法を学ぶ   地域で支え合う仕組みをつくる
16:00～16:30	まとめ ふりかえり

※1. 演習等のプログラムにおいては、休憩を適時とらせていただきます。

※2. 時間配分については、若干変更する場合がありますのでご了承ください。

【お申し込み・お問い合わせ先】

特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）

（担当：永坂、佐藤）

住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1階

TEL：022-727-8730

FAX：022-727-8737

E-Mail：clc@clc-japan.com

※メールでの申し込みの際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者研修 移行対策研修Ⅱ 地域生活支援研修① フォローアップ研修』とご記入をお願いします。

平成 27 年 1 月 9 日

関 係 各 位

宮城県サポートセンター支援事務所  
所 長 鈴木 守幸  
(印 章 省 略)

平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修について (ご案内)

本事務所の運営につきましては、日頃より格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、標記研修のひとつであります「災害公営住宅への移行対策研修Ⅱ 地域生活支援研修③」を開催する運びとなりました。

本研修は、各分野における基本的な用語、制度等を理解し、課題解決にむけた知識を学ぶ。つなぎ先としての専門機関や専門職の存在を把握することを目的としております。

また、今年度の研修事業につきましては、当センターの協力団体である特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)が宮城県より事業委託を受け、運営を担当しております。

別紙「開催要綱」等にて詳細をご確認のうえ、「受講申込書」に必要事項をご記入いただき、下記宛にお申込みをお願い申し上げます。

#### 記

- 1 申 込 先 : 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
F A X : 022-727-8737 E-mail : clc@clc-japan.com
- 2 開催日程 : 

<u>1)岩沼会場</u>	1月30日(金)	
	※申込締切	1月19日(月)
<u>2)石巻会場①</u>	2月9日(月)	
	※申込締切	2月2日(月)
<u>3)石巻会場②</u>	2月10日(火)	
	※申込締切	2月2日(月)

【お問い合わせ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
(担当: 伊藤、若井)  
住所: 〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1階  
TEL: 022-727-8730 FAX: 022-727-8737 E-Mail: clc@clc-japan.com

## 地域生活支援研修③

### 「ゴミ屋敷や住民トラブルの対応・復興住宅移行期のコミュニティづくり」

#### 【趣 旨】

災害公営住宅の建設に伴い、仮設住宅や借り上げ賃貸住宅(みなし仮設住宅)からの転居が本格化するにあたり、移転先で新たな生活を始める被災者の不安や入居者を受け入れる地域では今後の支援課題が表面化していく事が予想される。

本研修では、各分野における基本的な用語、制度等を理解し、課題解決にむけた知識を学び、つなぎ先としての専門機関や専門職の存在を把握することを目的とする。

1. 主 催 宮城県 宮城県サポートセンター支援事務所
2. 運 営 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)
3. 開催日程

#### 岩沼会場

開催日	平成27年1月30日(金)
開催場所	岩沼市総合福祉センター 2階 大会議室
住所	〒989-2427 宮城県岩沼市里の杜3丁目4番15号

申込締切 : 1月19日(月)

#### 石巻会場

①

開催日	平成27年2月9日(月)
開催場所	石巻市支えあい総括センター 会議室
住所	〒986-0017 宮城県石巻市不動町2丁目18番

申込締切 : 2月2日(月)

#### 石巻会場

②

開催日	平成27年2月10日(火)
開催場所	石巻市支えあい総括センター 会議室
住所	〒986-0017 宮城県石巻市不動町2丁目18番

申込締切 : 2月2日(月)

4. 対 象 サポートセンター職員、県・市町村職員、社会福祉協議会職員、生活支援相談員、生活援助員(LSA)、復興支援コーディネーター、復興支援員、地域包括支援センター職員、民生委員、仮設住宅(みなし仮設等含む) 支援に従事する NPO スタッフ等

5. 定 員 60人

※定員以上の申し込みをいただいた場合は、申し訳ございませんが、サポートセンター職員、生活支援相談員等、被災者支援業務で雇用された方を優先させていただきます。ご了承ください。

6. 参加申込
  - 1) 参加費 無料
  - 2) 申込方法 別紙参加申込書にご記入のうえ、FAX またはメールにてお申し込みください。お申込み確認後、事務局より「受講決定通知書」を送付いたします。

【お問い合わせ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)

(担当: 伊藤、若井)

住所: 〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1階

TEL: 022-727-8730 FAX: 022-727-8737E-Mail: clc@clc-japan.com

※メールでの申し込みの際は、件名に『平成26年度宮城県被災者支援従事者研修移行対策研修Ⅱ 地域生活支援研修③』とご記入をお願いします。

7. 講師プロフィール（地域生活支援研修③）

**勝部 麗子 氏**

豊中市社会福祉協議会 事務局次長

1987（昭和62）年入職以来ボランティアセンター・小地域福祉ネットワーク活動当事者組織など地域組織化や地域福祉活動計画に携わる。

2004（平成16）年度より始まった大阪府地域福祉支援計画のコミュニティソーシャルワーカー（CSW）設立事業の一期生となる。

現在はCSWとして制度の狭間の課題を解決するプロジェクトを立ち上げ等に取り組んでいる。また、厚生労働省社会保障審議会「生活困窮者の生活支援の在り方に関する特別部会」に委員として参加。

2014（平成26）年4月から放映のNHKドラマ10「サイレントプア」のモデルとなり同ドラマの監修を務めた。7月には「プロフェッショナル仕事の流儀」に出演した。

8. プログラム（地域生活支援研修③）

【講義と演習】

時 間	内 容
9:30～9:40	開会・あいさつ・オリエンテーション
1 限目 9:40～10:30	自己紹介+「ワールドカフェ」～みんなで話そう!! つながろう!!～
2 限目 10:40～12:00	講義 「サイレントプア」が生まれた町～豊中市の地域福祉～
12:00～13:00	昼食・休憩
3 限目 13:00～16:20	演習① 『仮設や復興住宅の社会的排除とどう向き合うか?』 ゴミ屋敷・認知症・ひきこもりなど住民トラブルの対応 演習② 『仮設住宅から復興住宅移行期のコミュニティづくり』  -まとめ ふりかえり-
16:20～16:30	アンケート記入

※1. 演習等のプログラムにおいては、休憩を適時とらせていただきます。

※2. 時間配分については、若干変更する場合がありますのでご了承ください。

【お問い合わせ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）

（担当：伊藤、若井）

住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1階

TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com

※メールでの申し込みの際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者研修 移行対策研修Ⅱ 地域生活支援研修③』とご記入をお願いします。

平成 26 年 10 月 7 日

関 係 各 位

宮城県サポートセンター支援事務所  
所 長 鈴木 守幸  
(印 章 省 略)

平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修について (ご案内)

本事務所の運営につきましては、日頃より格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今回、「平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修 地域福祉コーディネート基礎研修」を開催する運びとなりました。

本研修は、地域福祉の基本的な知識やコーディネート技術を身に着け、将来的に地域福祉の担い手として活動していくことを目的としております。

また、今年度の研修事業につきましては、当センターの協力団体である特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)が宮城県より事業委託を受け、運営を担当しております。

別紙「開催要綱」等にて詳細をご確認のうえ、「受講申込書」「事前提出シート」に必要事項をご記入いただき、下記宛にお申込みをお願い申し上げます。

#### 記

- 1 申 込 先 : 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
F A X:022-727-8737 E-mail :clc@clc-japan.com
- 2 開催日程 :
  - 1) 仙台会場 10月23日(木)~24日(金)  
※申込締切 10月14日(火)
  - 2) 石巻会場① 12月18日(木)~19日(金)  
※申込締切 12月8日(月)
  - 3) 気仙沼会場 2月24日(火)~25日(水)  
※申込締切 2月16日(月)
  - 4) 石巻会場② 2月26日(木)~27日(金)  
※申込締切 2月16日(月)

【お問い合わせ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
(担当: 伊藤、若井)  
住所: 〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1階  
TEL: 022-727-8730 FAX: 022-727-8737 E-Mail: clc@clc-japan.com



## 地域福祉コーディネーター基礎研修

### 【趣 旨】

今後の震災復興期にあたり地域福祉の推進を図る事が重要であるとの認識とともに、地域福祉を担う人材育成を行う事が必要とされている。

本研修では、復興期における地域福祉を担う人材育成を行い、受講者が将来的に地域福祉の担い手として活動していくことを目的に開催する。

また、各地域の支援団体同士が連携するためのネットワークづくりも目的としている。

1. 主 催 宮城県 宮城県サポートセンター支援事務所
2. 運 営 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)
3. 開催日程

### 仙台会場

開催日	平成 26 年 10 月 23 日(木)～24 日(金)	申込締切 <b>10月17日(金)</b>
開催場所	亶理町図書館 3階 視聴覚室	
住所	〒989-2351 宮城県亶理郡亶理町字西郷 140 悠里館内	

### 石巻会場

①②

開催日①	①平成 26 年 12 月 18 日(木)～19 日(金)	申込締切 <b>①12月8日(月)</b> <b>②2月16日(月)</b>
開催日②	②平成 26 年 2 月 26 日(木)～27 日(金)	
開催場所	石巻市ささえあい総括センター 会議室	
住所	〒986-0017 宮城県石巻市不動町 2 丁目 18 番	

### 気仙沼 会場

開催日	①平成 27 年 2 月 24 日(火)～25 日(水)	申込締切 <b>2月16日(月)</b>
開催場所	気仙沼市民健康管理センターすこやか 大ホール	
住所	〒988-0066 宮城県気仙沼市東新城 2 丁目 2-1	

4. 対 象 下記、支援団体におけるリーダーに相当する職員を対象とし、各地域の支援関係者同士（支援員と専門職等）でのご参加を推奨します。地域ごとでの声掛けをお願い申し上げます。  
サポートセンター職員、県・市町村職員、社会福祉協議会職員、生活支援相談員(主任クラスに準ずる職員)、生活相談員(LSA)、復興支援コーディネーター、復興支援員、地域包括支援センター職員、民生委員、仮設住宅（みなし仮設等含む）支援に従事する NPO 職員等
5. 定 員 **30人** ※定員以上の申込を頂いた場合、申し訳ございませんが、サポートセンター職員、生活支援相談員等、被災者支援業務で雇用された方を優先させていただきます。ご了承ください。
6. 参加申込
  - 1) 参加費 無料
  - 2) 申込方法 別紙参加申込書・事前提出シートにご記入の上、FAX またはメールにてお申込みください。申込み確認後、事務局より「受講決定通知書」を送付いたします。

【お問い合わせ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)

(担当：伊藤、若井)

住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1 階

TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com

※メールでの申込の際は、件名に『平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修 地域福祉コーディネーター基礎研修』とご記入をお願いします。

7.講師プロフィール（地域福祉コーディネート基礎研修）

**藤井 博志 氏**

神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 教授

大阪市生まれ。兵庫県社会福祉協議会（地域福祉部長）、大阪府立大学社会福祉学部（専任講師）を経て、現職に至る。阪神・淡路大震災での支援経験を活かし、2011年度より、宮城県被災者支援従事者研修の講師を務め、公式テキストの作成にも携わる。

【専門分野】地域福祉論・コミュニティワーク

- ・市民・住民の地域福祉活動に関する研究
- ・コミュニティワーカー養成に関する研究
- ・在宅老所などの日本的コミュニティケアに関する研究
- ・地域ケアシステム・地域福祉計画に関する研究

アクションリサーチ、フィールドワークを方法として、現場にコンタクトし、現場と実践開拓しながら研究することをモットーにしている。

【近年の主な著書】

『小規模多機能サービス拠点の本質と展開』（共著）CLC 2005年

『介護における社会福祉援助技術』（共著）全国社会福祉協議会 2007年

『地域福祉の理論と方法』（共著）中央法規 2009年

『コミュニティワークスキルアップ講座』（単著）全国社会福祉協議会 2009年

『社協の醍醐味』（共著）CLC 2010年

『地域ケアシステムとその変革主体』（共著）光生館 2010年

『地域共同ケアのすすめ』（監修）CLC 2011年

『東日本大震災・被災者支援のためのサポーターワークブック（初任者用演習テキスト）』

（編集委員長）CLC 2011年

『地域支え合いのすすめ』（監修）CLC 2012年

『東日本大震災・被災者支援のためのサポーターワークブック 読本』（共編）CLC 2012年

『東日本大震災・被災者支援のためのサポーターワークブック（災害公営住宅等への転居機編）』

（編集委員長）CLC 2014年

そのほか著書多数

8. プログラム案（地域福祉コーディネート基礎研修）

【第1日目】講義と演習

時間	内容
9:30~9:40	研修のねらい、各種制度の理解
1 限目 9:40~10:30	単元1 「お互いの役割を知る」 ねらい   事前課題として課した各市町村と所属する組織における自分の役割及び支援の流れ、連携の仕組みを持ち寄り、他の受講生との比較や意見交換を通して、相対的な立ち位置・役割の違いを把握した上で、研修で各自が学ぶ目標を明確にする。
2 限目 10:40~12:00	単元2 「地域福祉コーディネートの基礎」 ねらい1   地域福祉実践の全体像を学ぶ ねらい2   個別支援と地域支援の関係を学ぶ ねらい3   地域福祉コーディネートにおける具体的機能を把握する
3 限目 13:00~14:20	
4 限目 14:30~16:20	単元3 「地域生活支援の基礎」 ねらい1   地域社会との関わりの中で本人らしい生活を支えることの意義と方法を学ぶ ねらい2   権利擁護支援の考え方を学ぶ（含む当事者性の理解）
16:20~16:30	1日目のふりかえり

【第2日目】講義と演習

時間	内容
1 限目 9:30~12:00	単元4 「コミュニティワーク(地域福祉活動支援)の基礎」 ねらい1   コミュニティワーク(地域福祉活動支援)の基礎を理解する ねらい2   住民主体のまちづくりの組織と活動展開を学ぶ
2 限目 13:00~14:00	
3 限目 14:10~16:10	単元5 「地域診断の基礎とネットワーク・地域福祉活動支援の見立て方」 ねらい1   地域福祉活動に必要な地域診断の視点を学ぶ ねらい2   ネットワーク・地域福祉活動支援の見立て方を学ぶ
16:10~16:30	まとめ ふりかえり

- ※1. 演習等のプログラムにおいては、休憩を適時とらせていただきます。
- ※2. 時間配分については、若干変更する場合がありますのでご了承ください。

【お問い合わせ】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）  
 （担当：伊藤、若井）  
 住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル1階  
 TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com  
 ※メール送付の際は、件名に『平成26年度 宮城県被災者支援従事者研修  
 地域福祉コーディネート基礎研修』とご記入をお願いします。

平成 27 年 2 月 9 日  
関係各位  
宮城県サポートセンター支援事務所  
所長 鈴木 守幸  
(印章省略)

平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修について (ご案内)

本事務所の運営につきましては、日頃より格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、標記研修のひとつであります「災害公営住宅への移行対策研修Ⅱ 地域生活支援研修④」を開催する運びとなりました。

本研修では、既存の制度・サービスだけでは解決が困難な問題・課題について、その解決手法を学び、本当の意味での「誰もが安心して豊かに暮らせる地域づくり」の実践支援を目的としております。

また、今年度の研修事業につきましては、当センターの協力団体である特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)が宮城県より事業委託を受け、運営を担当しております。

別紙「開催要綱」等にて詳細をご確認のうえ、「受講申込書」に必要事項をご記入いただき、下記宛にお申込みをお願い申し上げます。

記

- 1 申込先：特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
F A X : 022-727-8737 E-mail : clc@clc-japan.com
- 2 開催日程：石巻会場① 3月 2日(月)  
※申込締切 2月 23日(月)  
岩沼会場 3月 17日(火)  
※申込締切 3月 10日(火)  
石巻会場② 3月 20日(金)  
※申込締切 3月 13日(金)

【お問い合わせ】

特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)  
(担当:伊藤、若井)

住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1階  
TEL : 022-727-8730 FAX : 022-727-8737 E-Mail : clc@clc-japan.com

## 地域生活支援研修④

～個別支援から地域支援へ／「自分・発の地域づくり」のすすめ～

### 【趣 旨】

災害公営住宅の建設に伴い、仮設住宅や借り上げ賃貸住宅(みなし仮設住宅)からの転居が本格化するにあたり、移転先で新たな生活を始める被災者の不安や入居者を受け入れる地域では今後の支援課題が表面化していく事が予想される。

本研修では、既存の制度・サービスだけでは解決が困難な問題・課題について、その解決手法を学び、本当の意味での「誰もが安心して豊かに暮らせる地域づくり」の実践支援を目的とする。

### 1. 開催日程

#### 石巻会場

①

開催日	平成 27 年 3 月 2 日(月)
開催場所	三陸河北新報社 1 階 かほくホール
住所	〒986-0827 宮城県石巻市千石町 4 丁目 42 番

申込締切 : 2月23日(月)

#### 岩沼会場

開催日	平成 27 年 3 月 17 日(火)
開催場所	岩沼市総合福祉センター 2 階 大会議室
住所	〒989-2427 宮城県岩沼市里の杜 3 丁目 4 番 15 号

申込締切 : 3月10日(火)

#### 石巻会場

②

開催日	平成 27 年 3 月 20 日(金)
開催場所	三陸河北新報社 1 階 かほくホール
住所	〒986-0827 宮城県石巻市千石町 4 丁目 42 番

申込締切 : 3月13日(金)

### 2. 研修プログラム 別紙 -3- (10.プログラム) 参照

3. 主 催 宮城県 宮城県サポートセンター支援事務所

4. 運 営 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)

5. 受講対象 介護等サポート拠点(サポートセンター)職員や生活支援相談員、仮設住宅連絡員、絆支援員復興支援員などの被災者の生活支援に従事する職員、県・市町村職員、社会福祉協議会職員、地域包括支援センター職員、民生・児童委員、仮設住宅(みなし仮設・広域避難者等含む)支援に従事する NPO スタッフ等

6. 受講定員 60人

※ 定員以上の申し込みをいただいた場合は、申し訳ございませんが、

- 介護等サポート拠点(サポートセンター)職員、生活支援相談員等、被災者支援業務で雇用された方
- 支援団体におけるリーダーに相当する職員の方

上記の方を優先させて受付させていただきます。ご了承ください。

7. 受講料 無料

8. 参加申込 別紙参加申込書・事前記入用紙にご記入のうえ、FAX またはメールにてお申し込みください。申し込み確認後、事務局より「受講決定通知書」を送付いたします。メールでの申し込みの際は、件名に『平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修 地域生活支援研修④』とご記入をお願いします。

9. 講師プロフィール（地域生活支援研修④）

## 石黒 秀喜（ひでのぶ）氏

一般財団法人 長寿社会開発センター 審議役

1950(昭和25)年生まれ。厚生労働省 介護保険指導室長、大臣官房参事官を歴任して2008(平成20)年に退職。同年、一般財団法人長寿社会開発センター事務局長を経て、現在に至る。

認知症になった義母とその介護に当たる義父の生活に遭遇したことにより、老いることと、認知症について強い関心を抱く。長い老後時間をどのように過ごすか、そしてどのような老いの準備をすべきか自分の問題として考え、「上手に老いるための自己点検ノート」を作成。各地の市民講座で「アルチャーハイマーが語る認知症への備え」を語ることを趣味としている。

認知症になっても良いケアを得るために、生い立ちや性格、趣味・嗜好などの記録票を作成し、介護者への情報提供資料を既に用意している。そして、普段の体調管理に関する日々の記録をつけて生活習慣病・認知症の予防に取り組んでいる。

認知症の人と家族の会の会員。日本尊厳死協会会員。

## 酒井 保 氏

ご近所福祉クリエーター

酒井保（さかい・たもつ）1961（昭和36）年生まれ。知的障害者福祉施設、市町社会福祉協議会、認知症グループホーム・小規模多機能施設の勤務を経て、2014（平成26）年8月に「ご近所福祉クリエーション」を創設（主宰）。ご近所福祉クリエーターという肩書きのもと、広島と仙台を拠点として、全国各地を講演行脚中。

福祉・支え合いの現状に見える「本人不在・関係者主導」に疑問を抱き、本人を主体に据えた支え合いづくりの手法として「住民歴書&エゴマップづくり」を考案。災害時要援護者支援や限界集落の支え合い形成の取り組みなどにも活用されている。

イラストレーター。

10. プログラム（地域生活支援研修④）

講義と演習

時 間	内 容
9:30～10:00	アイスブレイク
1 限目 10:00～12:00	「認知症サポーター養成講座」 ねらい   認知症になった人の心境と行動・心理症状の「からくり」を理解する   まちづくりの担い手を育てる
2 限目 13:00～15:30	「木を見て森を見よう！ ～ 一人のつぶやきから“地域課題”を探る ～」 ねらい   ニーズの本質を理解する   「生活課題」と「福祉課題」の理解
3 限目 15:30～16:00	「本人を主体とした「支え・合い」のつくり方」 ～ 「自己点検ノート」から「住民歴書」へ～ ねらい   資源の見つけ方（見かた）   資源の繋ぎ、解決策を組み立てる（支え・合いを創る）
16:00～16:20	まとめ 石黒&酒井のコルゲン講話 <題：地域包括ケアについて>
16:20～16:30	アンケート記入

※1. 演習等のプログラムにおいては、休憩を適時とらせていただきます。

※2. 時間配分については、若干変更する場合がありますのでご了承ください。

【お申し込み・お問い合わせ先】

特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)

(担当：伊藤、若井)

住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1 階

TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com

※メールでの申し込みの際は、件名に『平成 26 年度 宮城県被災者支援従事者研修  
地域生活支援研修④』とご記入をお願いします。